



おにぎり通信

2016年7月9日（土曜） 西ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！ 私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日は在リトアニア日本領事代理だった外交官、杉原千畝さんが外務省の訓令に反して、ユダヤ系難民に日本を通過できるビザの発給を始めた日です。1940（昭和15）年のことです。ナチスドイツの迫害により、欧州各地からリトアニアへ逃れてきた難民の窮状に同情。「人道上、どうしても拒否できない」という理由で受給要件を満たさない難民にも日本を通過できるビザを発給しました。杉原さんはソ連、日本政府の命令でリトアニアを離れなくてはならなかった、その日まで手書きのビザを書き続けたと言います。杉原さんの「命のビザ」で救われた難民は6000人と言われ、「杉原さんのビザで生き延びた難民の子孫は25万人になる」と、その功績をたたえられています。

☆6月27日（月）の福祉行動報告 2名参加されました。

Aさん（40代）足首のねんざで病院に行きました。

Bさん（30代）自立支援を希望し、千代田区の福祉事務所から寮に入りました。

次回の福祉行動：7月11日（月）

朝8時30分までに東京駅丸の内北口地下に集合してください。

喫煙所横、コンビニの並びの赤富士の絵のところに「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒にご希望の福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしょ かい
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだみなみ かい
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

【サンゴ礁の意外な保護法】

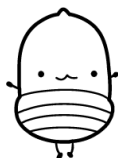
インターネットを見ていて面白いニュースを見付けました。地球温暖化と海面
上昇の影響で世界各地のサンゴ礁のダメージが深刻化する中、サンゴ礁が
予想以上に良い状態に保たれている場合の共通項が見付かったということです。

2016年6月15日付の科学誌「ネイチャー」に発表された研究論文に
よれば、魚が乱獲されていて漁獲量が多い海域のサンゴ礁が最も減少してい
た半面、地元の漁民だけが漁をしていて、よそ者の漁民が排除されている海域の
サンゴ礁は予想以上に良い状態を保っていたということです。

これまでの定説では、地元の漁民がサンゴ礁で漁をしていれば、漁の
影響で魚が減り、サンゴ礁は減少すると考えられていましたが、結果は
反対。地元の漁民だけが漁を許されているような海域は、漁場の管理が行き届
き、サンゴ礁が良い状態に保たれていたということです。

地元の漁民がサンゴ礁に依存して漁生活をしている場合、魚を乱獲して
大切な漁場を破壊すれば自分の首を絞めることになると考え、漁場を大切にし
ようという意識が働くようです。

これまでサンゴ礁の保護というと、海洋保護区にある手つかずのサンゴ礁
を守ることに重点がおかれていました。「ほどほどの漁」が「漁をしない」よ
りもサンゴ礁を良い状態に保つという調査結果は、社会の知恵にも通じるこ
ろがあり、示唆に富んでいるように思いました。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入
れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535